

泉の自治だより

題字は県会議員 岡田 脩先生

発行所 泉自治区連合会
 発行責任者 連 区 長
 事務局(泉公民館内)
 土 岐 市 泉 町 中 竊 町
 TEL. 55-3653

土岐市民憲章

- 一、自然を愛し、美しい土岐市をつくりましょう。
- 一、きまりを守り、明るい土岐市をつくりましょう。
- 一、健康で働き、豊かな土岐市をつくりましょう。
- 一、教養を高め、伸びゆく土岐市をつくりましょう。
- 一、力を合わせ、住みよい土岐市をつくりましょう。

県政報告



岐阜県会議員 岡田 脩

加の姿勢について指導がなされることが大切であると強く感じました。

今後の成人式の在り方についても特別委員会で議論したいと思っております。

異感が多くなりましたが県政としての重要課題として施策を報告させていただきます。

一、景気対策について

景気低迷下での岐阜県企業の実態は予想以上に厳しさを増しています。

実態調査によりまずと、約四割の企業で経常利益がバブル以前の水準を切っており、製造業の六割が新規中採用を手控にされ、就労難と雇用不安定となっております。

最近の企業経営利益の決算では、マイナス十％以下に減少した企業が三三・九％あり、今回の不況が従来と異なっている点について六〇・三％の企業で、「かつてない不況の長期化」を訴えておられます。また、「需要の増加や業績の好転は期待できそうにない」とおっしゃる方が五四・六％であり、「国内産業の空洞化」四五・一％などの指摘があります。

また、不況による経営上の問題点は、「需要の停滞」「製品単価の低下」などであり、そのためには、「新規採用や中途採用を手控え」

県政では、昨年の九月補正予算で景気対策に力点を置き、過去最大の三〇三億九七〇〇万円を議決をし、公共事業・中小企業融資・道路整備・産業振興にとつめたわけですが、景気底割れ状況のために、公共投資分としての補正予算を五六億九〇〇万円増加し、道路改良・高校産業教育・河川改良・土地改良・治山事業・交通安全施設・公共下水道等の早期発注と平準化に努め、さらに融資貸付ワクの拡大として四億円を増加、また、利率も二・七％下げることにして、総合的経済対策に努力することにして

○ねばり強さを求めて

日本の山野に自生するジンジョウは、粘りの強いとろろ汁として格別の味をもっています。

ジンジョウは、根から茎へ組織的移行が終わった部位が肥大したもので、成分はデンプンが主で、粘質物は、グロブリンタンパク質に少量のマンナンがゆくり結合したものです。ジンジョウが精のつく食物とされる由縁はこの粘質物にあるといわれています。

山で掘り出して地下深くで折れ残ったジンジョウも、そこから芽を出し、数十センチの地底からでも出芽できるという。これは、他のイモ類ではできない芸当です。人一倍のねばり強さと、何回でも挫折しながらはいるが強さを私の議員活動に必要であることを痛感しているこの頃です。

はじめに

近頃、核家族化や高齢化の進展として、子どもの減少などで今までの家族構造や機能が変化しています。

このままでは、社会保障制度が立ち行かなくなり、社会、経済全体の在り方を見直す必要が迫っております。この問題は日本だけの現象だけでなく、世界共通の課題でもあります。

そこで、国連では今年を「国際家族年」として決議しました。社会の重要な基本単位である家族を支援する政策を各国に呼びかけ、スローガンを「家族から始まる小さなデモクラシー」父親、母親、子供、祖父母など一人ひとりが家族の一員として、権利を保障され役割を担い、平和な生活を築くことを求めているわけです。問題とされていることは、父親の権威喪失、家庭での基本的な生活習慣、しつけが不足していること、また親の一存で幼少時から塾に通い家庭での楽しい食事や安らぎを体験できないままに育つ子どもがふえ続けていること、国際家族年と

今年で二十七回を迎えた泉町新年歩け歩け大会で泉町体育協会の企画、運営の元で推進されている泉町の意義ある行事の一つでもあります。

駅前からスタートし、青年の家に向かって、どんな参加者の輪を広げながら歩く姿は、まさに一年間の目標に向かってがんばろうとするそのものであり、誠に意義深い行事であります。今年には約六百人の参加があったとお聞きしましたが、当初は千名以上という盛況さが現在減少傾向にあるというところは残念であります。家族ぐるみで参加できたところも素晴らしい。「家族を誓い合う」という「権利と義務感」の決意など全く損なわれており、始めから終わりまで私語で、話を聞こうとしない姿勢には全くあきれたものです。

成人式を服装に重点をおかずに、家族での話題の中で、一人前としての社会参

成人式に参加して思ったこと

土岐市内一、二三名が参加して文化プラザで盛大に成人を祝う式典が開催されましたが、全国的な傾向として、新成人の態度が極めて悪く、悪評を呈しています。着飾った着物を着て出かけることのみを意義ととらえ、成人としての責任を誓い合うという「権利と義務感」の決意など全く損なわれており、始めから終わりまで私語で、話を聞こうとしない姿勢には全くあきれたものです。

成人式を服装に重点をおかずに、家族での話題の中で、一人前としての社会参

今後の強化しなければと考へますこと

・内需喚起策としての所得増進税の実施すること、積極的な公共投資を完全実施すること、土地の流動化策の実施、雇用維持のための積極的な支援をすることが早急に必要だと考えます。特に土地の流動化策では、国だけでなく、県や市で積極的な公共投資と合わせて、将来のための公共用地の先行取得と共に住宅を増大をも許すことが緊急景気対策の方策ではないかと思っております。

平成六年度県予算化に向けて努力していること

・特色ある県立大学の設立
 ・東濃研究学園都市構想の推進(特に学園機能)
 ・在宅介護支援センター設

「国際家族年」として決議しました。社会の重要な基本単位である家族を支援する政策を各国に呼びかけ、スローガンを「家族から始まる小さなデモクラシー」父親、母親、子供、祖父母など一人ひとりが家族の一員として、権利を保障され役割を担い、平和な生活を築くことを求めているわけです。問題とされていることは、父親の権威喪失、家庭での基本的な生活習慣、しつけが不足していること、また親の一存で幼少時から塾に通い家庭での楽しい食事や安らぎを体験できないままに育つ子どもがふえ続けていること、国際家族年と

今年で二十七回を迎えた泉町新年歩け歩け大会で泉町体育協会の企画、運営の元で推進されている泉町の意義ある行事の一つでもあります。

駅前からスタートし、青年の家に向かって、どんな参加者の輪を広げながら歩く姿は、まさに一年間の目標に向かってがんばろうとするそのものであり、誠に意義深い行事であります。今年には約六百人の参加があったとお聞きしましたが、当初は千名以上という盛況さが現在減少傾向にあるというところは残念であります。家族ぐるみで参加できたところも素晴らしい。「家族を誓い合う」という「権利と義務感」の決意など全く損なわれており、始めから終わりまで私語で、話を聞こうとしない姿勢には全くあきれたものです。

成人式を服装に重点をおかずに、家族での話題の中で、一人前としての社会参

今後の強化しなければと考へますこと

・内需喚起策としての所得増進税の実施すること、積極的な公共投資を完全実施すること、土地の流動化策の実施、雇用維持のための積極的な支援をすることが早急に必要だと考えます。特に土地の流動化策では、国だけでなく、県や市で積極的な公共投資と合わせて、将来のための公共用地の先行取得と共に住宅を増大をも許すことが緊急景気対策の方策ではないかと思っております。

毎日が新鮮

DO YOUR SHOPPING HERE PLEASURELY
TOKI SHUFU NO MISE

主婦の店 土岐店グループ

●主婦の店土岐店 ●サンマート ●エー・エス・シ(A.S.C)

三起屋ファミリーカード会員募集中!!

特典

- ① 5%のご優待割引 (食品は除外) 但し、食品についてもカードの使用はできません。
- ② 特別御優待セールへご案内
- ③ 恵那映ランド・土岐グランドボウル・多治見大映劇場券特別割引

くわしくは 1F・3F サービスコーナーへ

三起屋百貨店

土岐市泉町久尻42-11
 TEL 0572-55-5011

泉中教育

泉中学校長 奥村孝二

「教育は人なり」このことばは言いふるされたことばですが、いつの時代にも教育の根元からはなれることはありません。

当然、学校教育で一番大切なものは教師です。教師がどのように生徒の前に立ちはだかっていくかで学校は決まってくると言っても過言ではないと思います。

少なくとも学校教育に携わる私は、子どもの前に立つた時、未熟な教師であることに襟を正し、自分の生き方、人としてのありようを先ず求めていかなければなりません。

今こそ教師に対する尊敬の念や信頼の気持ちを生徒の中に醸成してやらねばならないことを確認し、ここに泉中教師としての我と我が身に柳をほめ、子どもの指導に当たっているところでは、

「力一杯、自己の人格をかけて叱る」ということ、「心からしみじみ誉める」ということ、「じゅんじゅんと諭す」ということ、悪いことを見逃さないでズバツと叱ることが出来なければ、教師が何をにくみ



泉中教師の生き方

「力一杯、自己の人格をかけて叱る」ということ、「心からしみじみ誉める」ということ、「じゅんじゅんと諭す」ということ、悪いことを見逃さないでズバツと叱ることが出来なければ、教師が何をにくみ

◎師弟同行(牟先垂範)

簡単に言えば、一緒にやるということですが、この一緒にやる「こ」を学校生活の中で、「掃除」「給食」「部活」の三点にしぼっています。

この三つの時間は、必ず生徒に付くといこと、掃除の時は、全職員が頭をおいをして生徒と一緒に汗を流し、職員室には一人もいない。給食、部活動も同じです。

生徒と一緒に働き、生徒と一緒に活動をする。一日もこれを怠るべきではない。これは、教えるのではなくて教師のうしろ姿で育てるといふ視点からです。今一つは、生徒を理解するという視点からも重要であると考えているからです。

◎此る・誉める・諭す
師弟同行がうしろ姿の教育とすると、これは正面きつての教育です。

「みんなが支える」「みんなが支える」と三つ目は職員の間で、その内容を求めました。その内容として、「みんながリーダー」「みんながリーダー」として、今、学校でがんばっている挨拶や音楽もたいへんしっかりと出来るようになってきました。



「みんなが支える」「みんなが支える」と三つ目は職員の間で、その内容を求めました。その内容として、「みんながリーダー」「みんながリーダー」として、今、学校でがんばっている挨拶や音楽もたいへんしっかりと出来るようになってきました。

何を願っているか生徒には伝わりません。悪いと感ずるのは、説明や理屈ではなく、叱るといふ教師の姿からであると思います。

同じように誉めることも生徒の行為に對し、心から感動しなければ生徒には伝わりません。

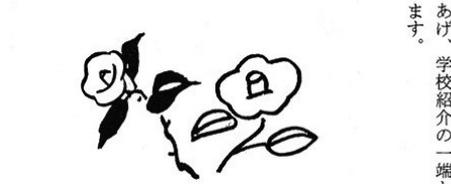
次に「諭す」ですが、諭すには論理がなければなりませんし、根気もいります。教師が人生の先輩としての責任において、生徒にむかわねばならぬ時は、この時であるうと思います。

◎和
「みんながリーダー」「みんなが支える」と三つ目は職員の間で、その内容を求めました。その内容として、「みんながリーダー」「みんながリーダー」として、今、学校でがんばっている挨拶や音楽もたいへんしっかりと出来るようになってきました。

本校の生徒は、おおむね素直、真面目、明朗です。そして、今、学校でがんばっている挨拶や音楽もたいへんしっかりと出来るようになってきました。

反面、心の豊かさや相互に鍛え合っていく速さや迫力にや、欠けています。社会風潮の影響もあって問題をもつと感じられる生徒がみられるのも事実です。

生徒数もこの数年、減少傾向を辿っており、いさゝか淋しさを覚えていますが、これだけは如せん。因みに「二二、三年の生徒数の動向は、七九一名(五年度)、七六八名(六年度)、七三三名(七年度)となっております。



にまかせたぞ!!」よし、まかされた」この関係から生

皆様の御力添えのお陰で、平成元年一月、新校舎並びに屋内運動場(柔剣道場)の新増設工事が完了し、以来すばらしい施設、設備を活用し教育効果をあげるべく努力をいたしております。

設に比べ、運動場が狭く、特に部活動では思いついた練習が出来ていないのが現状です。

近い将来において、運動場の拡張、ブルの移転等の実現を願って止みません。本年度も残りわずかなりました。全職員心を一つにして今日まで精一杯がんばってきました。そして明日からも泉町の子どもの為に「三つくり」「ハズ」を大事にしながらががんばっていきたく覚悟です。

どうか皆様方の暖かい御指導、御援助をお願い申し上げます。学校紹介の一端として。

◎DO OUR BEST
「最善を尽せ」と掲げ、このスローガンのもと、より良いPTA活動を求め、努力をいたしているところで、PとTが心をつなげて、それぞれが持っている力を十分に発揮し、自分の役割りなど為すべきことを、よく考え実行していったならば、学校も家庭も、更には地域をも良い方向に導いていけるものと信じています。その事が子供達を中学生として立派に育てていくことだと思っています。

今なお、中学校の教育は、不登校生徒や非行生徒など生徒指導上の問題や偏差値教育とか中途退学等の進路問題を中心に教育のありようが大きく問われていることは皆様も御存知の通りです。

先生方も親も教育を困む地域の人々の間にも、価値観の多様化が急激な勢いで進んでいます。一方で低劣なマスコミの刺激は高まっていくばかりです。そんな中で、生活している子供達は、ヤ、もすると主体的に生きていく姿が見

泉中の施設、設備

皆様の御力添えのお陰で、平成元年一月、新校舎並びに屋内運動場(柔剣道場)の新増設工事が完了し、以来すばらしい施設、設備を活用し教育効果をあげるべく努力をいたしております。

設に比べ、運動場が狭く、特に部活動では思いついた練習が出来ていないのが現状です。

近い将来において、運動場の拡張、ブルの移転等の実現を願って止みません。本年度も残りわずかなりました。全職員心を一つにして今日まで精一杯がんばってきました。そして明日からも泉町の子どもの為に「三つくり」「ハズ」を大事にしながらががんばっていきたく覚悟です。

どうか皆様方の暖かい御指導、御援助をお願い申し上げます。学校紹介の一端として。

◎DO OUR BEST
「最善を尽せ」と掲げ、このスローガンのもと、より良いPTA活動を求め、努力をいたしているところで、PとTが心をつなげて、それぞれが持っている力を十分に発揮し、自分の役割りなど為すべきことを、よく考え実行していったならば、学校も家庭も、更には地域をも良い方向に導いていけるものと信じています。その事が子供達を中学生として立派に育てていくことだと思っています。

今なお、中学校の教育は、不登校生徒や非行生徒など生徒指導上の問題や偏差値教育とか中途退学等の進路問題を中心に教育のありようが大きく問われていることは皆様も御存知の通りです。

先生方も親も教育を困む地域の人々の間にも、価値観の多様化が急激な勢いで進んでいます。一方で低劣なマスコミの刺激は高まっていくばかりです。そんな中で、生活している子供達は、ヤ、もすると主体的に生きていく姿が見

DO OUR BEST

地域の皆様には日頃、泉中学校の発展の為に、多大な御支援、御協力をいただいております。今後とも一層の御指導、御鞭撻の程、お願い申し上げます。さて本年度、PTAのスローガンを、「DO OUR BEST」「最善を尽せ」と掲げ、このスローガンのもと、より良いPTA活動を求め、努力をいたしているところで、PとTが心をつなげて、それぞれが持っている力を十分に発揮し、自分の役割りなど為すべきことを、よく考え実行していったならば、学校も家庭も、更には地域をも良い方向に導いていけるものと信じています。その事が子供達を中学生として立派に育てていくことだと思っています。

今日、教育問題の背後には、家庭教育の問題が大きくかかわっていることも見逃すことができません。家庭教育と学校教育との連携の中で進めていくこともPTA活動の大きな課題である受けとめ、取り組んでいるところで、

この問題は、何かを造る、といった内容は異なり、今後PTA活動の重要な柱として継続的に進めていかねばならないと思っております。次に本年度のPTA活動の重点と主な活動内容を御紹介いたします。

◎重点と活動内容
一、学校の教育方針を理解し、家庭の教育方針をたてる為の研修を進める。◎各種研修会に積極的に参加する。◎年四回広報紙「大徳」

◎重点と活動内容
一、学校の教育方針を理解し、家庭の教育方針をたてる為の研修を進める。◎各種研修会に積極的に参加する。◎年四回広報紙「大徳」

◎重点と活動内容
一、学校の教育方針を理解し、家庭の教育方針をたてる為の研修を進める。◎各種研修会に積極的に参加する。◎年四回広報紙「大徳」

◎重点と活動内容
一、学校の教育方針を理解し、家庭の教育方針をたてる為の研修を進める。◎各種研修会に積極的に参加する。◎年四回広報紙「大徳」

豊かな住まいづくりと暮らしをご提案!

カネヤマハウジング

〒509-51 土岐市泉森下町2
TEL (0572)54-3195(代) FAX (0572)54-8451

安心出来るご葬儀を

名陸自認可 霊柩車事業・通産省認可 全葬連加盟店

総合葬祭 **やまと葬祭**

●JR共済組合指定 ●電気通信共済会指定 ●郵政弘済会指定

土岐市泉岩畑町2-59(駅ウラ)

54-3421
54-8378
FAX 55-0124



P T A主催 廃品回収風景



を發行する。
 ◎授業、観劇や各種学校行事に進んで参加する。
 ◎担任や部活動顧問との懇談の機会を多く持つ。
 ◎地区懇談会を開く。
 ◎母親を中心とした家庭教育学級を充実する。
 ◎学校の努力目標を家庭でも実践する。
 (挨拶、掃除、対話)

本年度はこの多額の収益金で先生、生徒の念願であった学年合唱の時に使う「ひな段」を購入していただきます。

以上、PTA活動を中心に述べて参りましたが、会長とは名ばかりで他の役員の方々の多大なお力添えのお陰で今日まで過ごすことができました。

二、学校環境及び地域の教育環境の整備に努める。
 ◎奉仕活動に参加する。
 ◎本年度は砂場の拡張工事や屋内運動場の下駄箱の移転など大きな事業に取り組みしました。
 ◎廃品回収を実施する。
 ◎年二回行いました。
 その節には御協力ありがとうございました。

「会長は大変だ」とよく耳にしますが、私は誰でも出来るPTA役員をモットーにして活動を進めて参りました。今後もこうありたいと願っております。

最後に、今一度、泉中学校に対する御支援に感謝申し上げますと共に今後とも宜しく御協力をお願い申し上げます。

・総収集量
 二七八、三五〇kg
 ・総収益金
 九二五、三七〇円

過日、鈴木昭治駅前区長を囲み、14名のゆう泉会会員出席で、意見交換会を行いました。議題は駅前区内に限り、現状の問題点と今後に在るべき姿について色々な意見が出ました。「新清掃センター」「駅前再開発」「土岐産業跡地」「公民館」「伊野川改修」等色々な問題が話し合われました。我々の活動の基本は区民の意見が行政に反映されるべきであるとの思いから、鈴木区長には大変な意見も多かった様に思います。新清掃センター問題は、建設予定地から3km以内で駅前区は位置する。久尻区だけの問題とせず、駅前区はもとより、泉町全体で考える問題であるとの意見が多く、地域エゴがない様、公正な行政の施策を望む事で、意見の一致がなされました。土岐津産業跡地問題は、また区民の皆様には発表されたいない様ですが、現在土岐川畔に位置する保健センターが老朽化又、県事務所跡を利用の為、果より返還要求があり移転を余儀無くされている為に、行政の候補地として第一候補地とされる場所です。地元住民の多くが知らない内、行政と議会(委員会)では、集会場を併設すれば住民が納得するのではいかと、計画が進中行中との事です。保健センター運営審議会の答審で土岐市の玄関口商店街とし

ての様ななしていない。特に中央通りに位置する商工会館(土岐市所有)を早急に考えなければ建物自体が危険である。(現状2階は集会使用禁止)商業者と行政が一体となり街の有り方を考え駅前を住宅街ではなく市民に愛され、親しまれる商店街として再生を計る様な努力が必要であるとの意見が出ました。その外中央橋アーチはみぐるしいとか、駅から中央通りの花壇は花が少ないとか。色々な意見が出ましたが、今回の意見を集約し、関係各位の皆様と相談し、上げ駅前区がすばらしい街に発展する様な努力を重ねる所存です。今後ともゆう泉会に對し熱い厚情を賜ります事をお願い申し上げます。

※会員募集中です。若い力の御参加をお待ちしています。(会費月一〇〇〇円)申し込みは、泉公民館ゆう泉会係へ!

「月さびよ明智が妻の咄せむ」
 芭蕉が明智照子をよんだ

西教寺は天台眞盛宗総本山で実に立派な寺である。ここに明智光秀とその一族の墓がある。この墓の前に松尾芭蕉が明智照子をよんだ

「月さびよ明智が妻の咄せむ」の碑が今回建立されたのである。

美濃から油坂をこえて越前にのがれて行った光秀が、貧窮のため他の武将たちを集めた連歌の会の宴が開けない。そこで夫の面目をたてるため、自分の黒髪をうつつ金を工面した話が後世に伝えられ、約一三〇年後芭蕉は奥の細道の途中、越前の丸岡浄念寺によりこの話を聞き、いたく感懐してこの句をつくらせて友の妻に送ったと言われている。

この妻にして光秀があり戦国の武将が多くの夫人をつれていったのに、光秀はこの妻に感激して照子以外はつれなかつたと言われる。儒教の盛んな江戸時代には叛逆の徒と見られていたが今日では見直され、妻照子は内助の鑑として句碑の建立となったのである。あの有名な細川ガラシヤ婦人は光秀の娘であるが、この母にしてこの娘ありと考えられ、細川内閣(先祖)の誕生により大きくピクアップされて来た。

ゆう泉会活動だより

* 駅前地区報告 *

駅前地区支部 久米 米要次

陶祖加藤景延の美濃焼の開発は勿論であるが、それを中心として、武田氏侵攻による天福寺、定林寺の炎上、織田氏の将森長可による高山落城、古田織部の貢献、関ヶ原戦後の妻木氏の活躍等、もつと大きく広く安土桃山時代の土岐が見直す時が来たように思われる。

(明智一族の墓) (田中鈴夫)

この照子夫人が妻木城主妻木藤右衛門広忠の娘と言われ、広忠は坂本城落城に殉じ、明智氏と共に西教寺に葬られている。まさに土岐市の生んだ賢婦であり、妻木氏が古田織部と共に大きく見直されて来た。



昨年十一月二十三日、泉郷土史同好会のメンバーで、大津市坂本にある西教寺の明智照子の句碑の建立除幕式に参加した。

明智光秀の妻照子の郷里が我が土岐市妻木町であるといふことから招待をうけたのである。会員の一人が光秀の郷土可児市を訪れ、可児の地酒「光秀」を手に入れ持参してお供えをした。

西教寺は天台眞盛宗総本山で実に立派な寺である。ここに明智光秀とその一族の墓がある。この墓の前に松尾芭蕉が明智照子をよんだ

「月さびよ明智が妻の咄せむ」の碑が今回建立されたのである。

美濃から油坂をこえて越前にのがれて行った光秀が、貧窮のため他の武将たちを集めた連歌の会の宴が開けない。そこで夫の面目をたてるため、自分の黒髪をうつつ金を工面した話が後世に伝えられ、約一三〇年後芭蕉は奥の細道の途中、越前の丸岡浄念寺によりこの話を聞き、いたく感懐してこの句をつくらせて友の妻に送ったと言われている。

泉の歴史シリーズ (21)

○ 安土桃山の土岐 ○

地元の新聞 皆様の中日新聞

チラシで潤う家庭経済
明るい家庭に中日新聞

取扱新聞 中日新聞・中日スポーツ・日本経済新聞
中部経済新聞・証券新聞・工業新聞・英字新聞 他20種類

土岐市泉町中央町

中日新聞平岡新聞舗

TEL 55-2335

日本経済協会認定

美濃焼

智子

秋と右衛門

糸のきりぎりす

不老柿

寄世をお草子にのせて贈る店

水野屋

土岐市泉町中央町
TEL 54-4141

